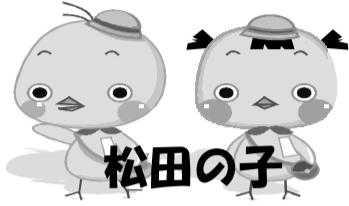


学びの広場

町では、教育の大きな柱として「幼稚園・保育所・小学校・中学校の連携教育」を掲げ、①幼児児童生徒の発達に応じた、継続的な教育の実践②学校生活に円滑に適応し、自らの個性や能力の一層の伸長③教師の指導力の向上をねらいに工夫を凝らした連携教育を実践しています。子どもたちは交流を通して学び、教師は他校種等の教育内容を知ること、自らの保育や教育を向上させる機会となります。その中で、今回の学びの広場では、町立幼稚園と立花愛児園との「四園交流保育」について紹介します。



連携教育の一環として、第一・第二・寄幼稚園と立花愛児園の「四園交流保育」を今年度2回行いました。「みんな松田の子」という視点で、とても意義のある交流会となりました。

第1回 6月14日(火) 第二幼稚園

第一 年長児25名 第二 年長児35名
寄 年長児2名 立花愛児園 年長児8名
職員 13名

最初に各園ごとに紹介があった後、全員で「シーシャオ」のダンスを踊り、次に「ライオン狩りに行こうよ」というゲームをしました。その後、園庭にある遊具で遊んだり、ドッチボールをしたりして、楽しいひとときを過ごしました。帰るときには、第二幼稚園の年長児が列を作り、三園の園児を見送りました。短い時間でしたが、お互いに絆が深まった交流会となりました。



4月からは
同じ教室で
勉強!

第2回 9月15日(木) 第一幼稚園

第一 年長児25名 第二 年長児37名
寄 年長児2名 立花愛児園 年長児8名
職員 13名

最初に各園ごとに紹介・あいさつをしたあと四園混合で数チームに分かれて、リレーを行ったり、玉入れをして楽しみました。その後園庭にある遊具で遊んだり、ドッチボールをしたりしました。特に人気があったのは、他の園にない複合遊具でした。暑い日でしたが他園の新しくできた友だちと一緒に思う存分活動していました。よい思い出がいっぱいできた交流会となりました。



4月から小学校に入学する子どもたちは、新しい生活へ大きな夢や希望、そして不安も感じていることでしょう。これから出会う子どもたちとの交流を通して、幼稚園や保育所から小学校への滑らかな接続ができるようになることを願っています。



生涯学習推進大会

京都造形芸術大学
寺脇 研 教授



■講師紹介■

- ・昭和27年福岡県福岡市出身。
- ・高校時代から雑誌に映画評を投稿、現在もさまざまな映画雑誌に執筆。
- ・昭和50年東京大学法学部卒業。
- ・同年文部省(当時)入省。政策課長、大臣官房審議官(生涯学習政策担当)
- ・文化庁文化部長などを歴任し、平成18年退官
- ・文部省在職中から、省のスポークスマンとして、全国の教師や親、多くの子どもたちに会い、積極的に教育改革に取り組んでいる。

成熟社会における
生涯学習の勧め
「元」ミスター文部省「が語る」

日時 2月4日(土) 13時30分~15時30分
会場 松田町民文化センター 1階 展示ホール

今年で23回目を迎える本大会を下記により開催します。

大会内容

- 受付開始 13:00~
- 第1部 教育委員会表彰 13:30~13:45
- 第2部 生涯学習推進大会 13:45~15:30
 - (1) 活動発表
公民館登録団体「太極拳・西湘サークルまつだ」
発表テーマ：楽しく学んで健康長寿
～動きはゆったり 気は長く～
 - (2) 講演
講師：寺脇 研 教授
演題：成熟社会における生涯学習の勧め
- 閉会 15:30



生涯学習のマスコット
『マナビィー』